

【発行】京都府商工団体連合会

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町 78 京都経済センター409 TEL075-353-3551 info@kyoshoren.gr.jp

「仕事ない。助けて！」コロナ対応電話相談に 244 件の相談殺到！

# 制度知らせ、申請に挑戦を！

## 持続化給付金の相談多数

京都府商工団体連合会は、5月9日、10日に京都社会保障推進協議会、京都総評、京都民医連、自由法曹団京都支部、全京都生活と健康を守る会連合会とともに「いのちとくらしを守る新型コロナウイルス感染症なんでも電話相談会」に取り組みました。

5月9日当日は、NHK、関西テレビ、KBS京都放送が取材をしてお昼のニュースで報道しました。

ニュースで相談会の様子が流され相談フリーダイヤルが紹介されるといっせいに電話が鳴り響き、電話を置くとすぐ次の電話がかかる状況となりました。相談者は、京都府下はもとより、大阪、兵庫、奈良、滋賀、和歌山と近畿各地に広がり、一日目には123件、二日目には126件で合計249件の相談がありました。



【写真：NHKニュースより】

相談内容では個人自営業者、フリーランスの方から持続化給付金への問い合わせが50人以上から寄せられ全体の相談の2割以上をこの相談が占めました。

「持続化給付金を申請するのに郵送窓口はないのですか？」

「インターネットが苦手な人間はどうすればいいのですか？」

「持続化給付金の添付書類は何が必要ですか？」など制度内容や手続についての問い合わせが数多くありました。

合わせて「持続化給付金はフリーランスでも受けられるのですか？」「建設業の一人親方も給付金の対象でしょうか？」など、自分がそもそも給付金の対象になるのかという問い合わせも目立ち、持続化給付金制度内容が中小業者に周知されていない状況が明らかになりました。

また、「昨年12月31日まで給与を

もらい勤めていて1月にフリーランスとして独立したところ。給付金対象にならないのか？」「飲食店を4月に開業した。このままでは家賃も払えず、家族も生活できない」「個人タクシーを今年開業したばかり。給付金は受け取れないのか」など新規開業者から悲痛な声が複数から寄せられ、制度のはざままで苦しんでいる状況も明らかになっています。

相談への回答では持続化給付金の手続きや仕組みを詳しく説明したうえで、「民商では持続化給付金の手続きのサポートをしています。合わせてワストップで融資や納税相談、国保の減免など営業とくらしに関わる相談のついでです。気楽にご相談下さい」と各地の民商・県連を紹介しました。

相談者からは「どこに電話してもつながらず、テレビで見て電話しました。親切に相談していただいてありがとうございます」と感謝の言葉が寄せられました。

相談会では京商連・池田事務局長はじめ、北民商・若杉、中京民商・山元、南民商・益田、西京民商・小西、八幡民商・安藤事務局員が相談員として業者、フリーランスの相談に乗りました。

## 本日、全商連経産省交渉！

持続化補助金申請について、「インターネットでの受付のみはおかしい。郵送申請を受け付けてほしい」「確定申告の控えに売上を記載していないがダメなのか？」「昨年の売上を計上するのにパソコンでの売上台帳を添付している（個タク）」「売上記載のない白色申告書で提出した」（山科）、「相談センターはいつ開設されるのか？」などの諸点について、全商連は本日経産省交渉を行います。

持続化補助金含め様々な制度について私たちが声を上げて制度改善を勝ち取ることが求められています。

全商連の交渉内容・結果については分かり次第連絡いたします。

引き続き、申請手続きや持続化補助金そのものについての質問・意見など京商連にお寄せ下さい。

## 休業補償・固定費補助求める京商連の京都市会請願 一保留・継続審議に

京商連が4月20日に京都市会に提出した「営業補償、固定費補助、区役所でのワストップ相談」を求める請願の審議が、5月8日京都市産業交通水道委員会で行われ、京商連・久保田憲一会長が趣旨説明のため議事を傍聴しました。残念ながら、請願者による趣旨説明は否決され意見陳述を行うことはできませんでした。

京都市当局は、営業補償について

「休業要請を市内多様な事業者を含めた補助金を創設したところ。新たな取り組みを行って行こうという事業者には補助する」という態度で休業補償に背を向けました。また、ワストップ窓口について「理想を言うと請願者の趣旨はよいが、相談者の相談の中身はいろいろ。個別相談で中身を詰めるのは難しい」という態度でした。

採択についての各党の態度は以下のとおりでした。

●自民 請願の趣旨は痛いほど理解する。京都市も何とか動いている。固定費は国の方で第二次補正で動いているので今回は留保とする。

●共産 請願の趣旨が重要。賛同。

●公明 請願者の思いはすごくわかる。国の方でも第二弾第三弾と考えている。保留する。

●民主市民フォ 請願の趣旨は理解するが、採択して結論を出すよりも請願の趣旨を本誌が反映させていただきたいと思っている。一回留保して、持ち帰って党派としてこれから対策をどうすべきか検討したい。留保。

●維新 4月24日に受理しており内容が今の状況にそぐわない。留保。

●京都 請願の趣旨は理解する。ハローワークも長蛇の列。京都市の動きも見定めたい。今回は留保とする。

結果、共産党は採択を主張しましたが、他党は「留保し継続審議する」とすることが賛成多数となりました。

全ての党派が私たちの請願について「理解する」「痛いほどよくわかる」としたことを確信にさらに声を上げ続けましょう。